



朝 剣

朝剣通信052号 平成23年3月1日号

発行：朝霞市剣道連盟（市武道館）
http://asaken.suki-ari.net
編集：朝霞市剣道連盟事務局
住所：朝霞市本町1-12-3朝霞市武道館
連絡先：平井 hirai.shigeoh@mbm.nifty.com

「リバ剣」

朝霞市剣道連盟
理事 宮城邦夫

朝剣で剣道を再開してからネットで剣道関係の掲示板などを見ていたら「リバ剣」という言葉を見た時になんだと思ひ読んで行くくと、「中学まで、高校でとかで剣道をしていて子供が始めたので一緒に再開しました」との書き込み。長いお休みをして剣道復活組を「リバイバル剣道」略して「リバ剣」。

自分が剣道を始めたのは、小学二年生の時で喘息を治す為でした。週一回日曜だけの稽古なので防具を着けたのは半年後、面を被つたのは一年後でした。そんな細々と続けた剣道ですがおかげで六年生の時に喘息は完治しました。その甲斐あつて中学、高校と約十年続きました。

一年浪人のブランクの後、大学では同好会に所属して続けましたが、四年生の時に激しい運動が禁止となり止める事になり、その後は就職をしてからは全く剣道をする事がなくなりました。

一度目の再開は、大阪にいた時に、同じマンションに住んでいた方の紹介で覗いた道場で子供の相手をするだけなら大丈夫だろうと八年ぶりに再び竹刀を握り、素振りをするれば肩と腕、腹筋や足も筋肉痛になりブランクの長さを感じました。試合で左首に怪我をして剣道を一時休止、休止中に転勤となり、そのまま剣道が出来なくなりました。二度目の再開は、子供が朝剣で剣道を始めたのが切っ掛けで五年ぶり。稽古を終えて家に帰ると二時間位は全く動けない位に体力が落ちていました。

今、稽古をしていて思う事は、再開する時は止めた時間が長ければ長いほど元に戻すのに時間が掛かる事です。「継続は力なり」だと。

寒稽古納会試合、胴争奪試合



胴争奪試合男女決勝 左は男子富岡対藪上 右は女子濱田対阿部

二月十三日に寒稽古納会試合及び胴争奪試合を行いました。納会試合では今年も朝霞一中、二中の参加もあり大変盛り上がった大会となりました。また胴争奪戦では女子は濱田選手が連覇達成、男子は富岡選手の初優勝となりました。大会後、内田会長から「稽古は裏切らない。本当に皆、上手になった。負けた人も自信を持ってこれからも頑張ってもらいたい。」との講評の言葉がありました。但し、審判に対しては「すり上げ技、返し技をしっかりとるようにしてほしい。それがこどもたちの上達につながる」との御指導も頂きました。今後の課題ですね。

【2月13日 納会試合、胴争奪試合 試合結果】

	優勝	準優勝	3位	3位
8級、新入会員	上原孝大	石川拓也	-	-
6A、7級	糟谷優月	-	-	-
5、6級の部	黒田哲秀	高橋理彩子	中口滉太	糟谷葉月
4級	鈴木喬之	宮城俊佑	-	-
2A、3級	赤塚久俊	阿部菜月	-	-
1、2級	藪上蒼太	富岡隆宏	-	-
中学生女子	小河原菜友	志田鞠奈	平田舞華	佐藤 歩
中学生男子	金子大樹	町島充輝	吉田和也	御法川大輝

胴争奪試合(女子)	濱田志穂
胴争奪試合(男子)	富岡隆宏

大会、試合等の結果報告

2月12日朝霞剣道錬成会交流試合(朝霞市総合体育館)

監督：酒井信一

選手：鈴木喬之、大貫翔悟
濱田志穂、藪上蒼太
富岡隆宏、渡部竜大

第1試合：対和光市剣道連盟 2勝1分2敗○本数勝ち
第2試合：対 新座剣友会 1勝1分3敗●負け
第3試合：対 新座尚武剣友会 4勝1分 ○勝ち
第4試合：対 朝霞剣道錬成会 2勝2分1敗○勝ち

(順位)5チームによる総当たりリーグ戦 3勝1敗が3チーム、勝ち数で準優勝

寒稽古の様子



少年の部



一般の部

今年も寒稽古を実施しました。特に一月三十一日から二月五日までは朝霞三中の道場で一週間連続で行いました。インフルエンザが流行する中、大勢が頑張つて稽古に励みました。

【1/31~2/5三中寒稽古皆勤者】 10名

寛 咲恵、寛 隆希、大貫翔悟、斉田真太郎
渡部竜大、蛭川寛之、濱田志穂、鈴木喬之
黒田哲秀、栗原利彰

※今回はインフルエンザ流行による学校・学級閉鎖等で、元気なのに出席できなかった子ども達もいた為、例年より少ない人数でした。



準優勝メンバー

昇級審査結果



2月6日(市武道館)

一級: 甲田菜美子、藪上蒼太、富岡隆宏
大貫翔悟、濱田志穂

2月13日(市武道館)

二級: 寛 咲恵、赤塚久俊、阿部菜月
齊田真太郎、蛭川寛之
鈴木喬之(特進)

三級: 宮城俊佑、加藤有希菜、藪上 楓
石川太一、糟谷葉月(特進)
高橋理彩子(特進)
五級: 寛 隆希、黒田哲秀、中口滉太
村上健太、栗原利彰
六級: 山本大暉、糟谷優月、神尾綱佑
七級: 渡部さくら、石川拓也、上原孝大
八級: 川村理哉、神尾僚佑



木刀による剣道基本技
審査風景

3月、4月の主な行事

朝霞市剣道連盟

埼玉県・全国

3/6 朝霞地区合同稽古会(朝霞市担当、市武道館)
3/13 錬成会合同稽古(朝霞市総合体育館)
3/20 進学祝、先達者杯争奪剣道大会(市武道館)
3/21 さくら草旗争奪剣道大会(さいたま市記念総合体育館)
3/27 役員会(市武道館)
4/3 少年部第45期生入会式(市武道館)
4/10 定期総会(コミセン)
4/24 埼玉県四地区剣道講習会(朝霞市総合体育館)



3/13 四、五段審査会(県立武道館)
3/19 南部協議会合同稽古会(和光市担当、さいたま市武道館)
3/21 七段受審者講習会(県立武道館)
※昇段審査については武道館掲示板をご参照ください。
※各講習会等の案内については、武道館に都度に掲示
しておきますので各自目を通すようにしてください。

3月6日、13日に剣道連盟会費及び傷害保険料
の納付受付を行います。宜しくお願いします。

朝霞市武道館 3月、4月の稽古スケジュール

※最新の稽古スケジュールはHPで
確認することができます。

3月	少年の部		一般の部	場所	4月	少年の部		一般の部	場所		
	初級	上級				初級	上級				
1	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	1	金					
2	水				2	土					
3	木	休館日のため稽古なし			3	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	
4	金				4	月					
5	土				5	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
6	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	6	水				
7	月				7	木		18:30~19:45	19:45~20:45	朝霞総合体育館	
8	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	8	金				
9	水				9	土					
10	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	10	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
11	金				11	月					
12	土				12	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
13	日	9:00~10:00	10:00~11:00	11:00~12:00	朝霞総合体育館	13	水				
14	月				14	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
15	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	15	金				
16	水				16	土					
17	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	17	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
18	金				18	月					
19	土				19	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
20	日	全員8:30集合進学祝、先達者杯争奪剣道大会			市武道館	20	水				
21	月			19:45~20:45	市武道館	21	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館
22	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	22	金				
23	水				23	土					
24	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	24	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
25	金				25	月					
26	土				26	火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
27	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	27	水				
28	月				28	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
29	火	休館日のため稽古なし				29	金				
30	水				30	土					
31	木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館						

※3月3日と3月29日は休館日で稽古がありません。
※3月13日は朝霞市総合体育館で行います。時間も注意。
※3月21日は一般の部は稽古ができます。ご参加ください。
※4月7日は朝霞市総合体育館で行います。ご注意下さい。



納会試合の後、みんなで温かい豚汁をいただきました。その様子です。

編集者随想 平井
二月十三日は寒稽古納会試合、争奪試合でした。毎年のことながらこの時期になると六年生が一気に強くなります。顔つきも引き締まつて見違えてしまいうすです。「最後はしっかり納得出来るように締め括りたい」という気持ちの表れになってきます。攻めてからの出ばなの技やすりあげ面や当たつてからの引き胴など、いろんな技が出るので見ていてもおもしろいです。ただ、審判をしていてそのような技をしっかりと取つてあげられたかと考えるとなかなかうまくいきません。その点については、内田会長からも指導があり、反省させられました。伸び盛りのことも私たちの成長の助けとなるような審判をできるよう勉強したいと思えました。それから右にお母様方を作つて頂いた豚汁、おいしかったです。ごちそうさまでした。